

令和3年度 放課後等デイサービス自己評価表(チャリースクエア)

回答人数：9名

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 改善目標・工夫をしている点など | 今後に向けて |
|-------------|---|---|----|---------------|-----|--|---|
| 環境・ 体制整備 | ① | 利用定員と活動ルーム等のスペースとの関係が適切であるか。 | 3 | 6 | | <ul style="list-style-type: none"> ・限られたスペースでご利用様が安心して過ごせるように職員一人一人のスキルアップに取り組んでいく。 ・不安定やパニックになった時のクールダウンする個室があるといい。 ・ルーム内の整理をし、少しでも広く使えるようにしたり、動けるスペースと机上のスペースを分ける等の工夫をしている。 ・利用定員に対して利用人数は多いと思う。 | <ul style="list-style-type: none"> ・定期的にルーム内のスペースの使い方を見直していき、全員で工夫して使うよう努めます。また、個人のスキルアップの為に研修を行い、対応していきます。 |
| | ② | 職員の配置数が適切であるか。 | 5 | 4 | | <ul style="list-style-type: none"> ・配置数は適切だが、単位1は介助が必要な子が多い為、その時の状況に応じて足りない時がある。 ・受け入れ時や帰りのタイミングが手薄なため、職員間の連携を密に行う。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用様の情緒面への配慮やご利用人数により、法人内の他部署からの応援をもらいながら、安全にサービスが提供できるように努めていきます。 |
| | ③ | 事業所の設備等はバリアフリーの配慮が適切になされているか。 | 7 | 1 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・発作時の休息場所などは職員間で話し合っ決めていますが、新社屋を建てる際にそのスペースを予め確保するべきだったと思う。 | <ul style="list-style-type: none"> ・更衣室や空いているスペースの活用、発作時対応を共有することで対処していくよう努めます。 |
| 業務改善 | ④ | 保護者向け評価表やニーズ調査票を活用し、子どもや保護者の意向を把握し、業務改善につなげているか。 | 7 | 2 | | <ul style="list-style-type: none"> ・担当者会議の内容を部署内で共有する時間を作っている。 | |
| | ⑤ | 職員の資質の向上を目指し、研修の機会を確保しているか。 | 5 | 3 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの感染状況によって研修を延期する等の対応を現在は行っている。 ・コロナ禍で十分とは言えないが、やりたいことや受けた研修の声かけを行っている。 ・他職種ということもあり、意識や知識の差がありすぎる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスに対してのリスク管理の為に、現在は社内及び社外研修を極力控えています。時期や状況を確認しながら、研修等の機会を以前のように行いたいと考えています。 |
| 児童発達 | ⑥ | アセスメントを適切に行い、子どもの課題や保護者のニーズを客観的に分析したうえで、放課後等デイサービス計画を作成しているか。 | 2 | | | <ul style="list-style-type: none"> ・本人の日々の様子を見て行くことや担当と話し合いを重ねて作成している。 | |

| | | | | | | | | |
|---------|-----|--|---------------------------|---|---|---|---|---|
| 支援管理責任者 | ⑦ | 子どもの個別活動や集団活動、生活支援の状況を十分に把握し、目標を設定しているか。 | 2 | | | ・スモールステップを心掛けて設定している。 | | |
| | ⑧ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しを行っているか。 | 2 | | | | | |
| 適切な支援 | 指導員 | ⑨ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | 6 | | | ・事前に話し合いを行い、活動の予定を立てている。 ・月ごとにチームで活動を決めている。 | |
| | | ⑩ | 活動プログラムが固定化しないように工夫しているか。 | 5 | 2 | | ・チームで話し合いをして、1か月の活動内容を考えている。 ・同じ活動でも内容を少し変える、違う道具を使う等の工夫をしている。 ・若干固定化している部分がある。 ・もっと密な話し合いをしていきたい。 | ・充実した話し合いや打ち合わせができるよう時間をしっかりと取り、活動プログラムの見直しに努めます。 |
| | ⑪ | 平日、休日、長期休暇に応じて活動を設定し、細やかな支援を行っているか。 | 4 | 3 | | ・時間を見て外出したりと、室内と室外の両方を楽しめるようにしている。 ・もっと季節や祝日の内容を取り入れた活動をしていきたい。 ・十分な対応ができていないところは支援内容を振り返り改善していく。 | ・感染症対策を行いながら、室内・外の活動の見直しを行い、細やかな支援に努めます。 | |
| 全員 | ⑫ | 支援前に職員間で打ち合わせをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。 | 9 | | | ・その日の人数や利用者に応じて内容を確認している。 ・朝のミーティング時にその日の動きや注意点等を打ち合わせている。 | ・職員へ、当日ご利用予定者の一覧を作成し配布しています。ルーム内の職員人数や送迎に出ている職員等、時間帯により変化がありますが、安全にご利用いただけるように役割を意識し支援に努めています。 | |
| | ⑬ | 支援終了後には、その日に行われた支援の振り返りを行い留意点を共有しているか。 | 7 | 2 | | ・翌日の朝に振り返りを行っている。 ・特記事項等を全員で把握できるようにしている。 ・その日に確認、共有はされていない。 | ・今後ご利用事業所内だけの振り返りだけでなく、全事業所でミーティングをおこない、情報の共有を行います。 | |

| | | | | | | | |
|-------------------|---|--|----|---------------|-----|--|--|
| | ⑭ | 日々の支援に関して正しく記録を取り、支援の検証・改善につなげているか。 | 8 | 1 | | <ul style="list-style-type: none"> ・毎日その日の出来事を記録に残している。 ・特記に対して必要な支援を職員間で考え、保護者や学校と連携し支援ができるように努めている。 | |
| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 改善目標・工夫をしている点など | 今後に向けて |
| 医療機関・関係機関・保護者との連携 | ⑮ | サービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしいスタッフが参画しているか。 | 4 | 4 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・児発管の出席が多い為、色々な職員がいけるようになる必要がある。 ・担当職員にも会議に参加してもらいたいが、夕方に会議がある事が多い為、現在は自発管のみの参加が多くなっている。 ・児発管が担当職員と打ち合わせを行い、留意点を抑えて参加している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・担当者会議への参加も、開催される時間帯によって担当職員が参加できるように努めます。 |
| | ⑯ | 学校との情報共有・連絡調整を適切に行っているか。 | 8 | 1 | | <ul style="list-style-type: none"> ・送迎時に先生との引継ぎをしっかりと行って、その日の支援に反映している。 ・具体的な質問をすることや話しやすい雰囲気作りでコミュニケーションを取っている。 | |
| | ⑰ | 相談支援員等から就学前の様子を聞き取り、情報共有しているか。 | 7 | 2 | | | <ul style="list-style-type: none"> ・相談支援員からの情報を、全職員へ周知し情報の共有ができるように努めます。 |
| | ⑱ | 学校を卒業しサービスを移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか。 | 7 | 2 | | | <ul style="list-style-type: none"> ・卒業を迎えるご利用者様の移行会議に参加をしている。職員全員へ情報共有ができるように努めます。 |
| | ⑲ | 児童発達支援センター（※1）や発達障害者支援センター（※2）等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。 | 1 | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・把握していない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・事業所内での事案に対する助言を関係機関にいただくことはあるが、専門的な知識を職員が持てるように、研修の機会を増やしていきます。 |
| | ⑳ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、発達の状況や課題について共通理解をしているか。 | 8 | 1 | | <ul style="list-style-type: none"> ・主に送迎時に日々の引継ぎを職員、保護者間で細かく行っている。必要であれば電話等でも伝え合っている。 ・支援時に気になったことや普段と違う様子なども伝えるように気を付けている。 | |

| | | | | | | | |
|------------|---|--|----|---------------|-----|--|---|
| | ⑳ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対しペアレント・トレーニング等の支援を行っているか。 | 1 | 6 | 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・専門的にはペアレント・トレーニングを行っていない。 ・トレーニング等では把握していないが、ルームでの日々の支援の中で本人への入りがよかったアプローチ方法等は共有している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・現在は新型コロナウイルスの影響により、保護者会等のご案内ができていません。送迎時やお電話での対応を行っています。 |
| 保護者への説明責任等 | ㉑ | 運営規程、支援の内容、利用者負担額等について丁寧な説明を行っているか。 | 8 | 1 | | <ul style="list-style-type: none"> ・契約時、書面を用いながら細かく説明を行っている。 | |
| | ㉒ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。 | 8 | 1 | | <ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳や送迎時、保護者と細かくコミュニケーションを取っている。 ・もっと保護者の悩み等を聞く機会を増やしていきたい。 ・判断がつかない場合は児発管へ伝達している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・保護者様とのコミュニケーションを行う中で、判断のつかない事はミーティング等で共有し、そのことに沿った必要な助言等を行えるように努めます。 |
| | ㉓ | 子どもや保護者の思いをきちんと受け止めるための配慮がなされているか。 | 6 | 3 | | <ul style="list-style-type: none"> ・受け止めきれないところもあるが、日々配慮できるよう話し合いを行っている。 | |
| | ㉔ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備し、周知・説明をし、苦情があった時に迅速かつ適切に対応しているか。 | 7 | 2 | | <ul style="list-style-type: none"> ・対応したことがない為分からない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・苦情等の体験談や対応方法を伝えていくことや対応のマニュアルの周知を行うよう努めます。 |
| | ㉕ | 個人情報に十分注意しているか。 | 8 | 1 | | | |
| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 改善目標・工夫をしている点など | 今後に向けて |
| | ㉖ | 緊急時対応マニュアル・感染症対応マニュアル等を策定し、保護者や職員に周知・説明しているか。 | 9 | | | <ul style="list-style-type: none"> ・内容の変更があるたびに配布し、周知している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・法人内で策定したマニュアルを準備しています。また、都度見直しをおこないながら、職員へ通達を行っています。 |
| | ㉗ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練等が行われているか。 | 6 | 3 | | <ul style="list-style-type: none"> ・定期的に行っているが、利用日以外の方への周知をもう少し細かくやっていきたい。 | <ul style="list-style-type: none"> ・今後も様々な災害を想定しながら、訓練を行っていきます。色々な状況化でも安全に避難ができるように計画を行っていきます。 |

| | | | | | | | |
|---------|----|--|---|---|--|-----------------------------|---|
| 非常時等の対応 | ②⑨ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | 5 | 4 | | ・定期的に行われている。 | |
| | ③⑩ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、保護者に事前に十分説明し了解を得たうえで、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | 8 | | | ・支援計画書にて身体拘束時の対応に関して記載している。 | |
| | ③⑪ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | 4 | 5 | | ・新しく入った職員は知らない事もある為、周知が必要。 | ・今後も、情報収集及び職員間での情報共有に努めていきます。また、必要に応じ医師の指示書に従い支援を行っていきます。 |
| | ③⑫ | ヒヤリハット事例を随時報告し記録に残し、事業所内で共有しているか。 | 8 | 1 | | ・毎週金曜日に報告を行い記録している。 | ・現在は、週に一度事例の報告を行っていますが、決まった時間だけではなく、気がついた際に報告や対応を職員が考え、事故が未然に防げるように努めていきます。 |

事業所名

チャールースクエア 単位1 単位2

※1 児童発達支援センター「大分療育センター」「つばさ学園」等

※2 発達障がい者支援センター「イコール」等